

会員各位

2009年10月2日
日本化粧品技術者会
東京支部

第252回「学術講演会」のご案内

仲秋の候、会員各位におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて今回は、2題のテーマについて「学術講演会」を開催致します。
1題はカーデザイナーの職域の概念とライフスタイル発想からの商品開発、自動車の新しいライフスタイルの予測などについてお話し願います。生活の中の利便性や新たな価値観を追求する工業デザインは化粧品業界にとっても重要であり、大変参考になるのではないかと思います。
またもう1題は、長命化社会にあって“健康”は誰しもが願うことでありますが、注目されている“腸内環境”について解説頂きます。腸内環境を整えることは健康増進だけでなく、美肌にも関連するのではないのでしょうか、興味深いお話しが伺えると思います。
皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 : 2009年11月4日(水) 13:30～16:30 (13:00～ 受付開始)
2. 場 所 : 学士会館(神田) (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5931
3. 講演

【講演-1】 13:30～14:45

『 ライフスタイルとカーデザイン～時代のコンセンサスを求めて～ 』

ARRK DISON 株式会社
アークデザインセンター 副社長 志水 俊晴 氏

[要旨]

1. はじめに
「プリウス」ばかりがなぜ売れる？
「時代のコンセンサス」を求めてというサブタイトルをつけましたが、現在の経済主導の社会システムにおいて、時間というファクターは非常に重要であり、その時代に合ったコンセプトが、多くの人の共感を得て初めて良い商品と呼ばれます。
2. 自動車デザインの成立
カーデザイナー（工業デザイナー）という概念と職業が確立したのは、そんなに古いものではなく、その成り立ちの背景を、歴史的な流れを交えてお話します。
3. ライフスタイルという概念の誕生

自動車様式美を追及していたカーデザインであったが、1970年代に入りウッドストックのロックフェスティバルに象徴されるような、また、西海岸のサーファーが自分自身で改造した自動車との付き合い方が、新たな自動車のコンセプトを提供し、生活者オリエンテッドな商品開発が始まりました。

4. ライフスタイルからライフステージへ

ライフスタイル発想の商品コンセプトが一躍脚光を浴び、〇〇派・××派などと消費者分類をし、企画プランナーという職業が成立した。個性化の時代が始まり、たくさんの概念が提案されたのだが、その勝手気ままでいた若者も、結婚し子供が出来ると生活は一変し、人生という「時間の概念」が加わりました。ライフステージ概念の出現です。

5. ライフスタイル発想の実例紹介

プロダクトが新しいライフスタイルを提案し、生活を変えていくという実例を、私自身が関わったヤマハスクーターの開発プロセスをお話します。(少し古いお話ですが・・・)

6. これから来るであろう、自動車の新しいライフスタイルを予測する。

今、電気自動車が注目を浴びているが、これからのモータリゼーションの将来について、これも私自身が関わった研究開発を紹介しながら、お話します。

[講師略歴]

1950年3月4日 東京生まれ (59歳)

職歴:1970年 4月	マツダ株式会社 入社 造型設計部在籍 デザイナー
1977年10月	ヤマハ発動機集団 IDL造型設計株式会社 入社 造型設計部在籍 チーフデザイナー
1989年 1月	アキックス・デザイン 設立 代表取締役
1990年 4月	童夢株式会社 入社 企画開発部在籍 部長・チーフデザイナー
1993年 1月	アーク集団 シバックス株式会社 入社 企画開発部在籍 取締役部長・チーフデザイナー
2005年 7月	シバックス株式会社から、アーク株式会社へ異動
9月	米国アーク在籍 チーフデザイナー
2008年 1月	タイアーク在籍 チーフデザイナー
2009年 6月	アーク株式会社から、アーク・ディソン(上海)へ異動 アークデザインセンター 副社長

現在に至る

受賞歴:1975年	第23回毎日新聞ID賞 第2位(奨励賞)
1982年	通産省グッドデザイン賞(ヤマハ・スクーター)
1984年	通産省グッドデザイン賞(ヤマハ・スクーター)
1986年	通産省グッドデザイン賞(ヤマハ・スクーター)

【講演-2】 15:00～16:30

『 見た目年齢は「腸」で決まる！ ～大切な腸内環境コントロール～ 』

(独)理化学研究所 知的財産戦略センター 辨野特別研究室 室長
酪農学園大学獣医学部 特任教授 辨野 義己 氏

[要旨]

腸は年齢とともに老化します。その結果、腸内の老廃物を出す力(腸管運動)にも大きな影響を与え、腸内の悪玉菌が増え、善玉菌が減少し、有害な腐敗物質がたまりやすくなり、老化がますます促進されるのです。まさに、見た目年齢は「腸」によって決まると言っても過言ではありません。見た目年齢が若返えらせるために、まず「腸年齢チェック」で、腸年齢が「何歳」なのかを知ることです。その上で、生活の中に有用なプロバイオティクスを必ず取り入れることが大切です。それを続ければ、いい腸内環境を得られ、毎日いいウンチを出す生活が約束されるのです。病気の発信源である「腸」を制することこそが快適なネクスト・ライフを手にする「はじめの一步」であると肝に銘じましょう。

[講師略歴]

1948 年(昭和 23 年)8 月 28 日 大阪生まれ

(独)理化学研究所知的財産戦略センター辨野特別研究室 室長(特別招聘研究員)

酪農学園大学獣医学部特任教授

東京大学農学博士

専門領域:腸内環境学、微生物分類学。

学協会活動:日本フローラテック研究会代表, 日本臨床腸管微生物学会理事,(社)全国はっ酵乳・乳酸菌飲料協会理事,(財)ヤクルトバイオサイエンス研究財団評議員,
国際嫌気性グラム陰性無芽胞桿菌分類命名小委員会委員,「Anaerobe」編集委員,
「Int. J. Probiotics & Prebiotics」編集委員,「J. Oral Microbiol.」編集委員
(社)日本ペンクラブ会員

受賞:日本獣医学会賞(1986 年) 日本微生物資源学会・学会賞 (2003 年)

酪農学園大学獣医学部獣医学科同窓会賞・三愛賞(2007 年)

文部科学大臣表彰・科学技術賞(理解増進部門)(2009 年)

2009 Top Ten New Species Award(2009 年)

著書:「腸内環境学のすすめ」(岩波書店:2008 年),

「健腸生活のススメ」(日本経済新聞社:2008 年)など

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行
(FAX:03-3586-0833)

第252回 学術講演会(開催日:11月4日)参加申込書

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、準会員、シニア会員、相談役・顧問、代理参加
	代理参加の方は、正会員のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

◇ 申込方法

- 本申込書を事務局(03-3586-0833)にFAXして下さい。
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員1名につき、代理者1名の参加が可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

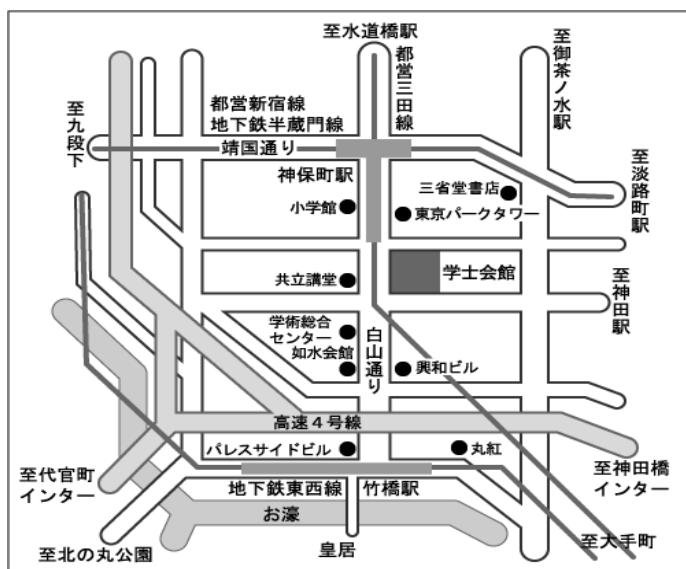
申込締切日:10月28日(水)

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先

日本化粧品技術者会 東京支部事務局(TEL:03-3586-0775)

◇ 会場(学士会館)略図



◇地下鉄 都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 神保町駅下車(A9出口)徒歩 30 秒
◇地下鉄 東京メトロ東西線竹橋駅下車徒歩5分